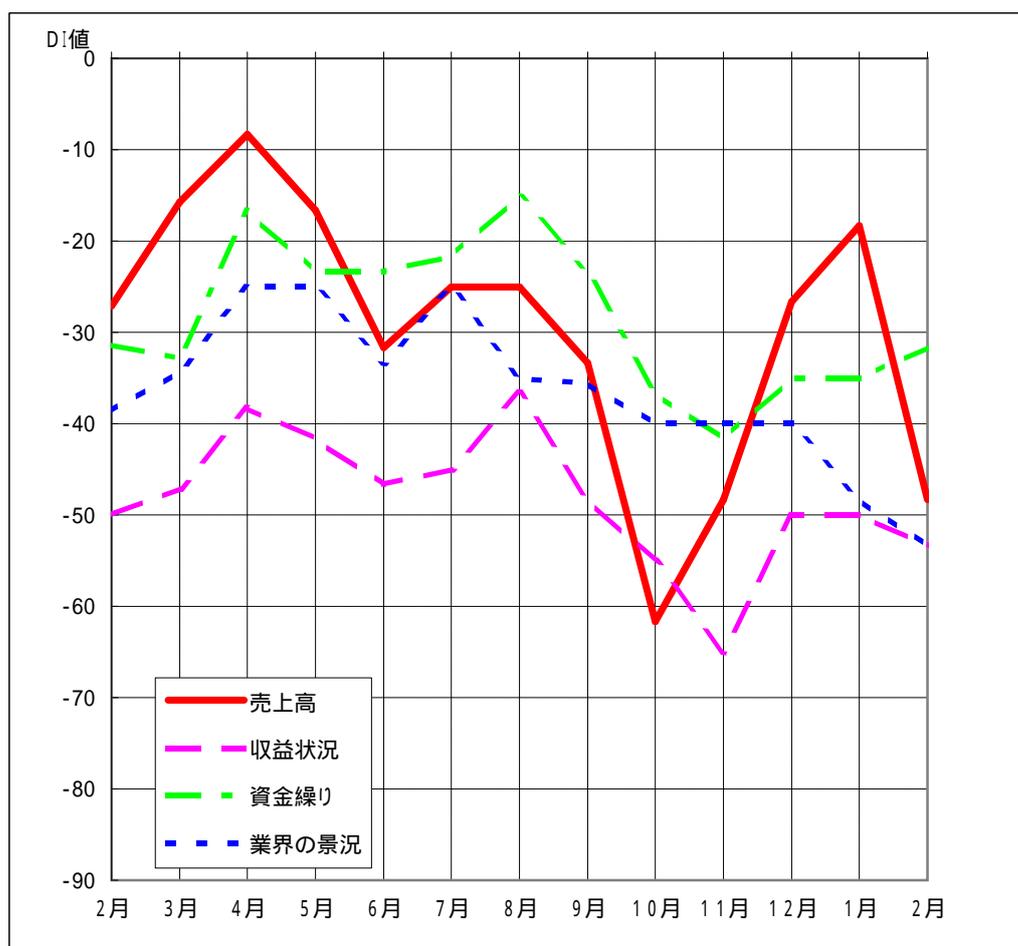


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成16年2月～平成17年2月

単位:ポイント



	h16年												h17年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
売上高	-27	-15.7	-8.3	-16.7	-31.7	-25.0	-25.0	-33.3	-61.7	-48.3	-26.7	-18.3	-48.3	
収益状況	-50	-47.1	-38.3	-41.7	-46.7	-45.0	-36.7	-48.3	-55.0	-65.0	-50.0	-50.0	-53.3	
資金繰り	-31	-32.9	-16.7	-23.3	-23.3	-21.7	-15.0	-23.3	-36.7	-41.7	-35.0	-35.0	-31.7	
業界の景況	-39	-34.3	-25.0	-25.0	-33.3	-25.0	-35.0	-35.6	-40.0	-40.0	-40.0	-48.3	-53.3	

2月のDI値をみると、前年同月より全ての項目で悪化した。「売上高DI」は前年同月より21.2ポイント悪化し、マイナス40%台に推移した。「収益状況DI」においては、3.3ポイント悪化し、マイナス50%台を継続中。「資金繰りDI」は、マイナス0.3ポイント悪化し、マイナス30%台を継続中。「業況DI」は、14.7ポイント悪化し、マイナス50%台に推移した。全体的にデフレ不況、地震被害、豪雪の影響等から、中小企業の景況は依然として厳しい状況であることが窺える。

組合の特記事項からは、全体的に製造業において大雪の影響や構造的な問題からの消費低迷、原材料上昇による利益幅逼迫に限界苦慮しているとの報告が多い。非製造業全体でも製造業同様に消費低迷の報告がされている。また、増税への不安から消費低迷を指摘する報告もあった。総体的に、依然として厳しい状況に中小企業はたたされていることが窺える。